

第1回 売買の裏を知り尽くした元ディーラー＋
元ファンドマネージャーが語る！信用取引の極意
1年3か月で150万が4000万円超！
－ 収益爆増の軌跡とリスクコントロール －

こころトレード研究所

坂本 慎太郎

2018年7月25日

ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なることがございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいようをお願いいたします。

投資にかかる手数料等およびリスク

【株式等のお取引にかかるリスク】

株式等は株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等、ライツは転換後の価格や評価額の変動等により、損失が生じるおそれがあります。※ライツは上場および行使期間に定めがあり、当該期間内に行使しない場合には、投資金額を全額失うことがあります。

【信用取引にかかるリスク】

信用取引は取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。

【貸株サービスにかかるリスクおよび費用】

● リスクについて

貸株サービスの利用に当社とお客様が締結する契約は「消費貸借契約」になります。株券等を貸し付けいただくにあたり、楽天証券よりお客様へ担保の提供はなされません（無担保取引）。

● 当社の信用リスク

当社がお客様に引き渡すべき株券等の引渡し、履行期日又は両者が合意した日に行われない場合があります。この場合、「株券等貸借取引に関する基本契約書」に基づき遅延損害金をお客様にお支払いすることになりますが、履行期日又は両者が合意した日に返還を受けていた場合に株主として得られる権利（株主優待、議決権等）は、お客様が取得できないこととなります。

● 投資者保護基金の対象とはなりません

なお、貸し付けいただいた株券等は、証券会社が自社の資産とお客様の資産を区別して管理する分別保管の対象とはならず、投資者保護基金による保護の対象とはなりません。

● 手数料等諸費用について

お客様は、株券等を貸し付けいただくにあたり、取引手数料等の費用をお支払いいただく必要はありません。

● 配当金等、株主の権利・義務について

貸借期間中、株券等は楽天証券名義又は第三者名義になっており、この期間中において、お客様は株主としての権利義務をすべて喪失します。そのため一定期間株式を所有することで得られる株主提案権等については貸出期間中はその株式を所有していないこととなりますので、ご注意ください。株式分割等コーポレートアクションが発生した場合、権利を獲得するため自動的にお客様の口座に対象銘柄を返却することで、株主の権利を獲得します。権利獲得後の貸出し設定は、お客様のお取引状況によってお手続きが異なりますのでご注意ください。

貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金については、発行会社より配当の支払いがあった後所定の期日に、所得税相当額を差し引いた配当金相当額が楽天証券からお客様へ支払われます。

投資にかかる手数料等およびリスク

●株主優待、配当金の情報について

株主優待の情報は、東洋経済新報社から提供されるデータを基にしており、原則として毎月1回の更新となります。更新日から次回更新日までの内容変更、売買単位の変更、分割による株数の変動には対応しておりません。また、貸株サービス内における配当金の情報は、TMI（Tokyo Market Information；東京証券取引所）より提供されるデータを基にしており、原則として毎営業日の更新となります。株主優待・配当金は各企業の判断で廃止・変更になる場合がございます。お取引にあたりましては必ず当該企業のホームページ等で内容をご確認ください。

●大量保有報告（短期大量譲渡に伴う変更報告書）の提出について

楽天証券、または楽天証券と共同保有者（金融商品取引法第27条の23第5項）の関係にある楽天証券グループ会社等が、貸株対象銘柄について変更報告書（同法第27条の25第2項）を提出する場合において、当社がお客様からお借りした同銘柄の株券等を同変更報告書提出義務発生日の直近60日間に、お客様に返還させていただいているときは、お客様の氏名、取引株数、契約の種類（株券消費貸借契約である旨）等、同銘柄についての楽天証券の譲渡の相手方、および対価に関する事項を同変更報告書に記載させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

●税制について

株券貸借取引で支払われる貸借料及び貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金相当額は、お客様が個人の場合、雑所得又は事業所得として、総合課税の対象となります。なお、配当金相当額は、配当所得そのものではないため、配当控除は受けられません。また、お客様が法人の場合、法人税に係る所得の計算上、益金の額に算入されます。

【株式等のお取引にかかる費用】

国内株式の委託手数料は「超割コース」「いちにち定額コース」「ワンショットコース」の3コースから選択することができます。

〔超割コース（貸株、投資信託の残高、信用取引の売買代金・建玉残高に応じて手数料が決定します。）（現物取引）〕

超割：1回の約定代金が5万円まで50円（税込54円）／1回、10万円まで90円（税込97円）／1回、20万円まで105円（税込113円）／1回、50万円まで250円（税込270円）／1回、100万円まで487円（税込525円）／1回、150万円まで582円（税込628円）／1回、3,000万円まで921円（税込994円）／1回、3,000万円超973円（税込1,050円）／1回

超割（大口優遇）：1回の約定代金が10万円まで0円、20万円まで100円（税込108円）／1回、50万円まで238円（税込257円）／1回、100万円まで426円（税込460円）／1回、150万円まで509円（税込549円）／1回、3,000万円まで806円（税込870円）／1回、3,000万円超851円（税込919円）／1回

〔超割コース（信用取引）〕

超割：1回の約定代金が10万円まで90円（税込97円）／1回、20万円まで135円（税込145円）／1回、50万円まで180円（税込194円）／1回、50万円超350円（税込378円）／1回

超割（大口優遇）：約定代金に関わらず0円

詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

〔いちにち定額コース〕

1日の約定代金合計が10万円まで0円、20万円まで191円（税込206円）／1日、30万円まで286円（税込308円）／1日、50万円まで429円（税込463円）／1日、100万円まで858円（税込926円）／1日、200万円まで2,000円（税込2,160円）／1日です。以降、1日の約定代金合計が100万円増えるごとに1,000円（税込1,080円）追加されます。取引のない日は手数料がかかりません。1日の約定代金合計は現物取引と信用取引を合算して計算いたします。

投資にかかる手数料等およびリスク

〔ワンショットコース（現物取引）〕

1回の約定代金が10万円まで139円（税込150円）／1回、20万円まで185円（税込199円）／1回、50万円まで341円（税込368円）／1回、100万円まで609円（税込657円）／1回、150万円まで728円（税込786円）／1回、3,000万円まで1,152円（税込1,244円）／1回、3,000万円超は1,217円（税込1,314円）／1回。

〔ワンショットコース（信用取引）〕

1回の約定代金が30万円まで250円（税込270円）／1回、30万円超は450円（税込486円）／1回。

※一般信用取引における返済期日が当日の「いちにち信用取引」、および当社が別途指定するETFの手数料は0円です。いちにち定額コースの場合は、約定代金合計に含まれません。

●カスタマーサービスセンターのオペレーターの取次ぎによる電話注文は、オペレーター取次ぎによるお取引の手数料体系が適用されます。

〔オペレーター取次手数料（現物取引）〕

1回の約定代金が50万円まで3,450円（税込3,726円）／1回、100万円まで3,800円（税込4,104円）／1回、150万円まで4,000円（税込4,320円）／1回、150万円超は4,500円（税込4,860円）／1回。

〔オペレーター取次手数料（信用取引）〕

1回の約定代金が30万円まで3,250円（税込3,510円）／1回、30万円超は3,450円（税込3,726円）／1回です。

●国内株式を募集・売出し等（新規公開株式（IPO）、立会外分売）により取得する場合は、委託手数料はかかりません。

●信用取引による建玉を保有している期間は、買い建玉の場合は買方金利〔制度：通常年2.80% 優遇年2.28%、一般（無期限）：通常年3.09% 優遇年2.90%、一般（1日）：1約定当たり売買代金100万円未満年1.90% 100万円以上年0.0%〕、売り建玉の場合は貸株料〔制度：年1.10%、一般（無期限）：年2.00%、一般（短期（14日））：年3.90%、一般（1日）：1約定当たり売買代金100万円未満年1.90% 100万円以上年0.0%〕、品貸料（逆日歩）、特別空売りの場合は、特別空売り料等がかかります。

【信用取引の委託保証金について】

信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は30万円、委託保証金率は30%、委託保証金最低維持率（追証ライン）が20%です。委託保証金の維持率が20%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

つなぎ売りを行う際のご注意事項

クロス取引に関して

注文する銘柄の日々の出来高と比較して過剰な株数のクロス取引を行うと実際以上に取引が活発だと他の投資家に誤解を与える可能性があり、不公正取引と判断されるおそれがあります。

注文する銘柄の株価を変動させるようなクロス取引は株価操作とみなされ、不公正取引と判断されるおそれがあります（特に取引時間中（ザラバ）や前場、後場の取引終了間際（前引け、大引け）でのご注文にはご注意ください。）

上記に限らず、市場の価格形成に影響を及ぼす可能性が高いとみられるお取引を行った場合、弊社からお取引の目的などについて確認等をさせていただく場合があります。

制度信用の場合、逆日歩がかかる場合があります。

空売りをする株数が増加した場合、証券金融会社は不足する株式を入札形式で機関投資家等から借り受けて調達します。その入札により決定された料率を逆日歩（品貸料）と言います。

銘柄によっては多額の逆日歩が発生することがありますので十分な注意が必要です。

手数料等のコスト<株主優待の特典となるようにする。

つなぎ売りを行う際は、現物取引の買付手数料、信用取引の売建手数料、貸株料、配当金と配当金相当額の差額等のコストが発生します。これらコストより株主優待の特典が上回るようにしっかり計算する必要があります。

簡単に自己紹介を

- 証券会社で株のディーラーを6年間、かんぽ生命保険に転じ、債券と株のファンドマネージャーを7年経験し独立
- 機関投資家、ディーラー、個人投資家の『六つの眼』を持つ
 - ➔ ラジオ日経や日経CNBC出演、マネー誌などでプロの経験や個人投資家動向など生の情報をコメント
 - ➔ 自分の頭で考える「脱イナゴ」をテーマに活動



(日経CNBC)

- 著書：
 - 『朝9時10分までにしっかり儲ける板読み投資術』
 - 『脱イナゴでしっかり儲ける20銘柄バスケット投資術』

(共に東洋経済新報社)



私の資産形成について

- 20歳で株を始める
 - 最後は株の利益で学費・家賃・生活費を賄う
- メーカーに就職するも半年で退職し証券会社でディーラーデビュー
- 26歳で年収1億円を突破
- 28歳でかんぽ生命保険に転職し、プロのポートフォリオ運用を学ぶ
 - 外国債券、不動産、太陽光発電デビュー
- 利子収入で生活費を確保して整えて脱サラ

トレードスタイルは短期から長期まで相場に合わせてポジションを取っています

資金150万チャレンジ 始めた経緯

- 最近、少額から1億円を超える億り人をあまり見ない
 - 人口が減ったのか、相場が難しくなったのか？
- 資産を持っている人がさらに儲かっている
 - 資産を増やす技術があるから当たり前ではあるが。。
- 少額の投資家が億り人になるには相場が良くなるまで待たなければいけないの？
 - じゃ、私がやってみるよ

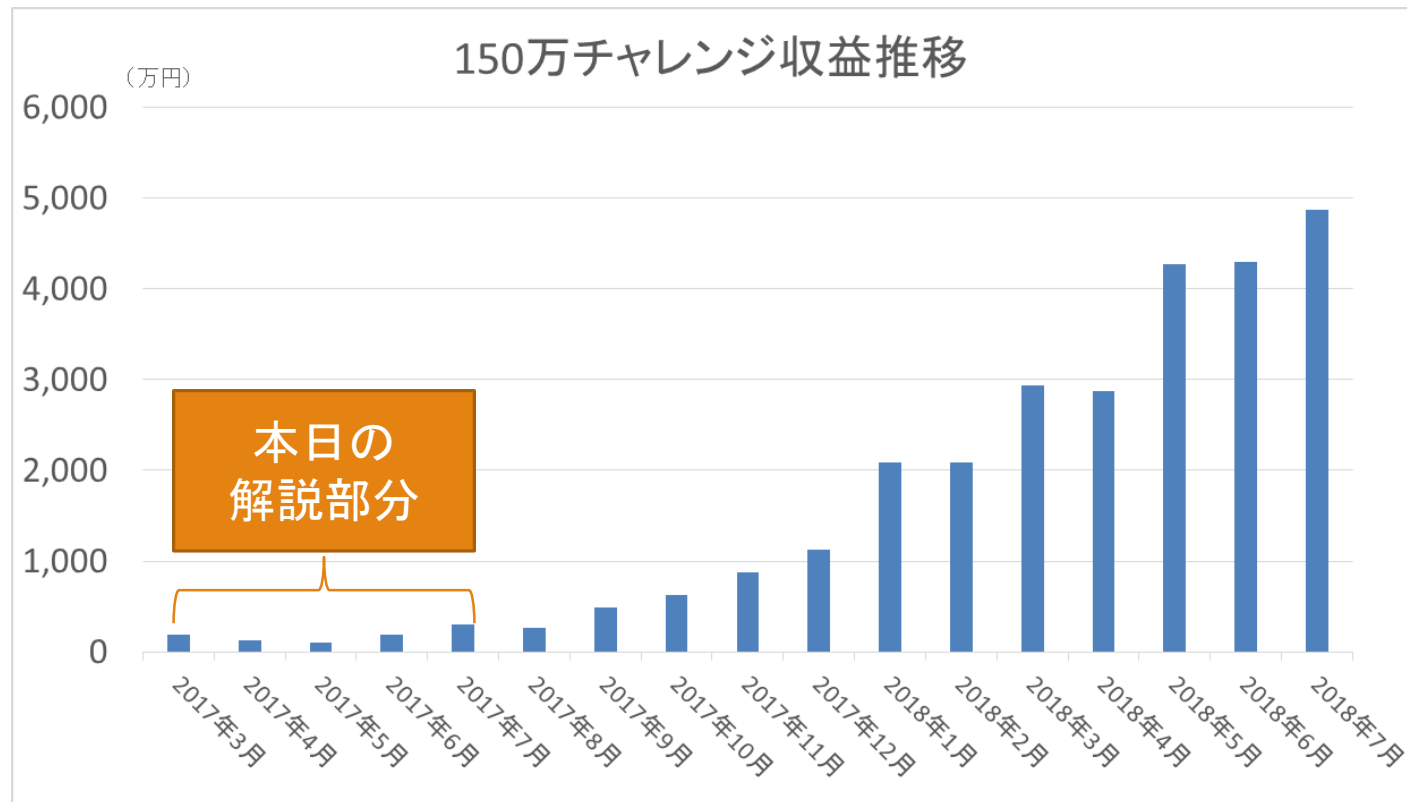
普通のトレーダーに夢を！！

資金150万チャレンジ 収益の状況

➤ 150万チャレンジの収益状況

➔ 本日は150万の種玉を500万円に増やすまでの過程を説明

2017年3月	1,831,192円
2017年4月	-553,789円
2017年5月	-280,776円
2017年6月	913,915円
2017年7月	1,054,736円
2017年8月	-307,542円
2017年9月	2,259,363円
2017年10月	1,385,610円
2017年11月	2,432,750円
2017年12月	2,564,417円
2018年1月	9,600,115円
2018年2月	9,182円
2018年3月	8,398,940円
2018年4月	-601,734円
2018年5月	14,039,374円
2018年6月	264,885円
2018年7月	5,652,639円
合計	48,663,277円



(出所):2018年7月13日現在

資金150万チャレンジ ルール

- 資金は150万円スタート（2017年3月スタート）
- 運用は株・ETFで行う
- 資産増加のスピードを加速させるために信用取引を使う
 - 信用取引を使うことで資産の約3.3倍のレバレッジをかけることができる（資金の効率化を狙う）
- 毎日維持率を極力30%に近づける
 - 資金効率を極限まで上げるが、収益のボラティリティが高くなる諸刃の剣

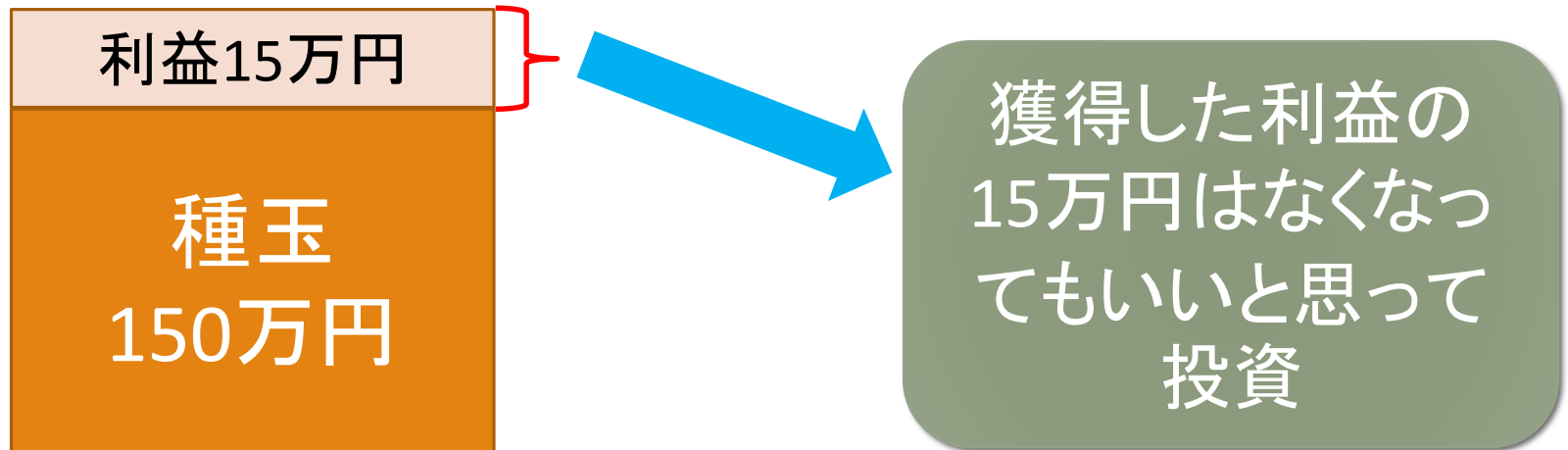


預けた担保の
約3.3倍の
取引ができる

(出所): 楽天証券HPより

資金150万チャレンジ 300万までの道

- **ミッション**: リスクを取るために収益のバッファを作りに行く
- 種玉を短期間に増やすことを目標にする
- 「コツコツ増やしていく」過程の勝負は誰でもしている
 - 利益でリスクを取りに行く考え方
 - リスクをコントロールし、いきなり種玉が減らないよう注意する



資金150万チャレンジ 300万までの道

➤ トレードスタイル

- デイトレードとスイングトレードの組み合わせ
- 銘柄はボラティティが高いもの

➤ 資金は一銘柄集中

- 種玉が少ないうちは一銘柄に集中する方が効率が良いうえ
リスクコントロールが容易

資金150万チャレンジ 300万までの道

- 収益を大きく増やした銘柄: 2388 ウェッジHD (2017年3月)
- 手法: デイトレードとスイングトレード



(出所): 楽天証券HPより

資金150万チャレンジ 300万までの道

- 収益を大きく増やした銘柄: 2388ウェッジHD(2017年3月)
- 手法: デイトレードとスイングトレード
- 投資ロジック: 個人投資家の見切り売り、信用の投げ
 - デイトレ、短いスイングで種玉を増やしたい
 - 成長期待のタイ子会社GLリースの悪材料により急落
 - 4日で株価は半額以下信用買いの投資家の投げを拾う
 - リバウンド取りで資金が集まる

資金150万チャレンジ 300万までの道

➤ 取引手法

- 板読みを駆使した需給に着目したデイトレードで資金を増やす
- 含み益をそのまま持ち越す
(含み益を損失のバッファにして利益を伸ばす)
- 翌日は種玉を半分利益確定して半分をデイトレードに使う
(維持率30%のフルポジション)
- 数日の売買で資産は倍以上になった

信用取引の利点 その1

➤ 回転売買ができる

→ 信用枠の範囲内で一日に何度も取引ができる
(現物の場合は買い→売り→買いまで)

→ 回転売買で大きな損失を回避しながら利益を積み上げていく



(出所): 楽天証券HP「信用取引入門」より

信用取引の利点 その2

- 任意の建玉を選択して売買することができる
 - 現物は購入した株数と株価の平均値で保有コストが計算される
 - 信用取引は決済玉を都度指定することができる
 - コストの低いポジションを残しておくことが可能（含み益はリスクを取るためのお守り）

建玉を選択して
売買することができる



Market Speed - 信用返済注文建玉一覧

<検索条件>
銘柄コード 4755 H 売買 信用区分 口座区分 検索
 保有建玉をすべて表示する

!	銘柄	口座区分	市場 売買	建玉数量(株/口) 発注数量(株/口)	約定単価(円)	信用区分 弁済期限	建日 最終返済日	時価(円) 評価損益額(円)	保証金率(%) うち現金(%)
	4755 楽天	一般	東証 買建	800 0	1,270.5	制度 6ヶ月	2016/01/08 2016/07/07	1,276.0 2,808	30 0
	4755 楽天	一般	東証 買建	1,000 0	1,273.0	制度 6ヶ月	2016/01/08 2016/07/07	1,276.0 1,442	30 0
	4755 楽天	一般	東証 買建	500 0	1,274.0	制度 6ヶ月	2016/01/08 2016/07/07	1,276.0 -22	30 0
	4755 楽天	一般	東証 買建	200 0	1,270.5	一般 無期限	2016/01/08 無期限	1,276.0 538	30 0

(出所): 楽天証券HPより

信用口座開設キャンペーン

➤ 信用入門ガイドをもらえなくプレゼント



はじめての
信用取引
入門から活用まで

このガイドブックは、信用取引の初心者から上級者まで役立つ内容が盛り込まれています。

Rakuten 楽天証券

信用取引デビューしたお客様に
もらえなく
信用入門ガイド
プレゼント!

その中から抽選で
300名様に! **1,000**ポイントが当たる!

エントリー期間： 2018年7月2日(月)～ 2018年7月31日(火)

このような方におすすめです!

- ✔ 信用取引を始めてみたい!
- ✔ 信用取引口座は開設したけれど、まだ取引したことがない!
- ✔ ガイドブックで信用取引のことを詳しく知りたい!

資金150万チャレンジ 500万までの道

- いくつかの悩みが発生
- 資金増加によるボラティティに振り回される
 - ボラティリティを取りに行かなければいけない資金量なので仕方ないことだが。。
 - 3月に増やした180万円がなくなるまであがいてみることに
- トレードスタイルが固まらない
 - デイトレがいいのかスイングトレードがいいのか
- 手法:スイングトレードを選択
 - 忙しいので投資効率を落としてでもスイングを選択した

資金150万チャレンジ 500万までの道

- 2017年4月、5月は日経平均、マザーズ指数ともに軟調推移
- スイングトレードメインで投資をするがトレードは取ったり取られたり
- レバレッジ、維持率の管理に慣れてなくて、小さな損を出し続ける

● 日経平均株価 2017年4月～7月

● マザーズ指数 2017年4月～7月

Rakuten 楽天証券

テクニカルチャート

Rakuten 楽天証券

テクニカルチャート



(出所): 楽天証券HPより

資金150万チャレンジ 500万までの道

- 2017年6月からプラス転換
- 「スイングトレード、損失の限定」のマッチするスタイルは低位株
- ちょうど物色の流れが来ていたこともあり低位株を選択



資金150万チャレンジ 500万までの道

- 仕手株、低位株が上昇していたので流れに乗ることに
- 変動率が高い分、リスクも高い。利益を積み上げることができたので余裕ができ、利益を積み重ねる好循環が生まれた

● 7834 マルマン 2017年6月～7月



資金150万チャレンジ 500万までの道

- ファンダメンタルズでもちゃんと投資をしています
- 病院派遣事業に着目。人材派遣銘柄の株価上昇、証券会社等のレポートで初動を察知

● 6197 ソラスト 2017年7月～8月



資金150万チャレンジ 500万までの道

- 空売りでしっかり担がれました。。。
- マザーズ指数が下落し、個人に人気のFPGに換金売りが出ると思ったが、毎日担がれ続けて降参

● 7418 FPG 2017年7月



信用取引の利点 その3

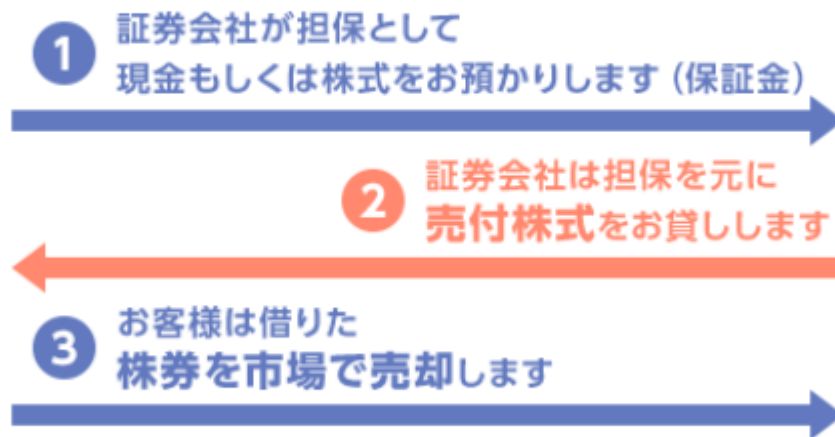
➤ 売りから入ることで値下がりを経済にすることができる

売建

保証金を担保に証券会社から売付け株券を借りてその株を売ることが「売建」です。



お客様



楽天証券

決済には以下の2つの方法があります。

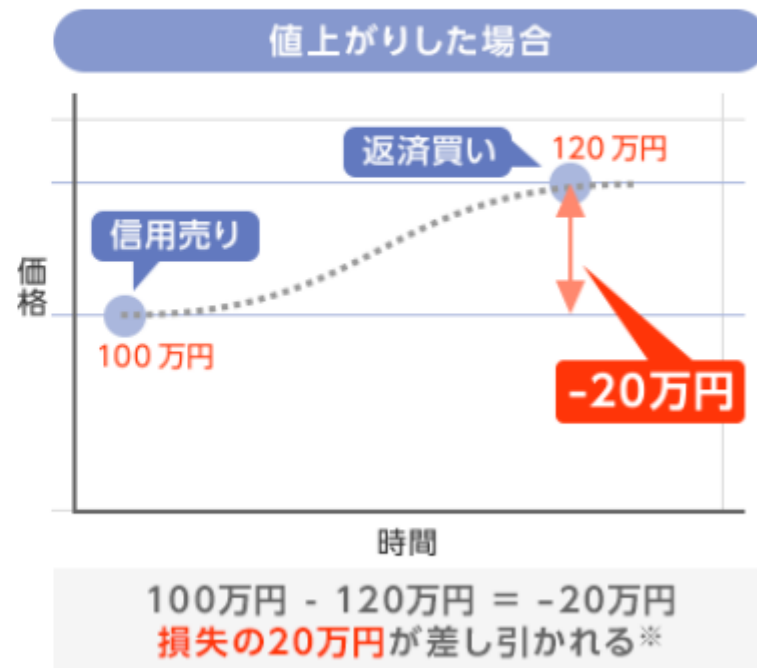
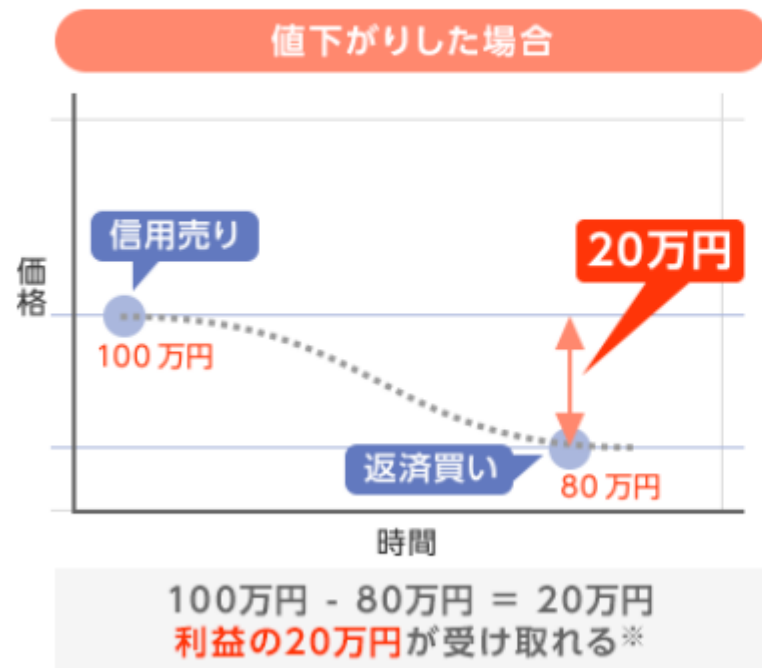
(出所): 楽天証券HP「信用取引入門」より

信用取引の利点 その3

➤ 売りから入ることによって値下がりも利益にすることができる

- 1. 売建てた株券（売建玉）は、主に返済買いをおこなって決済します。

最初に株券を売付けたときの代金から、買い戻しに使う代金や手数料、諸費用を差し引いた差額が、お客様の利益または損失になります。



※ 手数料、金利等の諸費用が別途かかります。

(出所): 楽天証券HP「信用取引入門」より

マーケットスピードが進化予定

- 2018年秋にマーケットスピードⅡがリリース予定



MARKETSPEEDⅡ

マーケットスピードは、
次のステージへ

— 求めたのは、優れた操作性と圧倒的な情報量 —

MARKETSPEEDⅡ

2018年 秋リリース予定

マーケットスピードが進化予定

- 2018年秋にマーケットスピードⅡがリリース予定

POINT

1

これまで以上に
スピーディーな
お取引を体感

2

操作性・カスタマイズ性
の向上と圧倒的な情報量

3

最先端の注文予約機能
「アルゴ注文」搭載



マーケットスピードが進化予定

➤ 2018年秋にマーケットスピードⅡがリリース予定

POINT1

これまで以上にスピーディーなお取引を体感

マーケットスピードⅡでは、投資情報の確認から執行まで、取引に関する一連の流れをスピードアップ。これまで以上にスピーディーなお取引を体感できます。

01 投資情報の配信速度の向上

02 注文入力から執行までの操作性を改善

03 発注ロジック改善による執行速度向上

操作性・カスタマイズ性の向上と 圧倒的な情報量

初めての方でも分かりやすい操作性、
自由なカスタマイズを可能としたマルチディスプレイ対応

「個別銘柄」機能

銘柄をお気に入り登録や保有一覧など、多彩なリストから選択

時価情報や板を表示

株式指標や為替など気になるマーケット情報を常にチェック

チャートやニュース、四季報など、その銘柄に関する多様な情報をタブ切替で簡単に確認可能

選択した銘柄保有数量や平均取得単価、評価損益が一目でわかる

次回予告 8月29日放送予定

第2回 売買の裏を知り尽くした元ディーラー＋
元ファンドマネージャーが語る！信用取引の極意

1年3か月で150万が4000万円超！

－ 収益爆増の軌跡とリスクコントロール －

- 500万から足元までの笑いあり、涙ありの軌跡
- 1000万から始まる戦略的投資
 - 資金が増加により取れる戦略が増える
 - 相場に合わせたロジカルな投資法を紹介

8月29日にお会いしましょう！！

注意事項

各種情報の内容については万全を期しておりますがその内容を保証するものではありません。

当セミナーを利用することによって生じた不利益・争議等は当方は一切責任のないものとし、関知致しません。

予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

当セミナーは一般情報の提供を目的にしており、投資の勧誘を意図するものではありません。

投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。